佐世保市教育センターだより
Sasebo City Educational Center

No.269
令和元年９月３０日

佐世保市教育センター
佐世保市保立町 12－31
TEL(0956)76-7331

「ワクワク感」と「ドキドキ感」



佐世保市教育委員会学校教育課
主幹 富野　毅

大学１年の時、熊本県玉名市で行われた１０マイルロードレースに出場しました。高校時代はレースで１０キロの距離を走ったのが最長だったので、１０マイル（約１６キロ）のレースは未知の距離であることと、コースの下見を全くせずに走ったことも含め、とにかくひどいタイムでした。レース中のことはあまり覚えがないのですが、レース後にこっぴどく先輩から叱られたことと、その大会名が、「金栗杯」玉名１０マイルロードレース大会であったことは明確に覚えています。

今年の大河ドラマ「いだてん」の主人公である金栗四三氏は、熊本県玉名郡出身の日本で初めてオリンピックに出場した選手です。オリンピック選手というだけでなく、後継者育成にも力を入れ、箱根駅伝や福岡国際マラソンなど、様々な大会の創設にも尽力し、日本長距離界のパイオニア的存在です。

さて、その大河ドラマですが、平均視聴率が芳しくない、という報道がなされます。「歴史的に著名な人物ではない」「話のスピードの展開が速い」などの原因が指摘されていますが、私は今回の大河ドラマほど、楽しんでいる年はありません。私の中では以前から知っていた人物であるので、「歴史的に著名」ですし、その人となりを既習しているので、「話の展開」は予想できていますのでそのスピード感を、純粋に楽しめています。

学びには、知らないことを初めて知ることの「ドキドキ感」と、すでに知っていることをさらに深める「ワクワク感」があります。見る映画を決めずに映画館に来て、おもしろそうだから見てみようと入る「ドキドキ感」と、宣伝などを見て、ある程度話の展開はわかるけれど、最後がどうなるかわからない、でもきっとこうなるのだろうな、と予測して入る「ワクワク感」。私にとって、今年の大河ドラマは、まさに「ワクワク感」でいっぱいです。

冒頭のレース後の先輩からの叱責は、事前の練習で１０マイルを走っていたにも関わらず、「試合のつもりで練習をしていなかった」ことに対する叱責でした。予習はとりあえずしていたけれど、真剣にしていなかったから授業についていけなかった、というよくある子どもの姿です。きっと試合のつもりで練習を真剣にしていれば、１０マイルという距離に対する不安はなく、レースそのものを楽しめる「ワクワク感」があったのだろうな、と思います。

たくさんの「ワクワク感」を持つためには、たくさんの学び（練習・経験など）が必要です。多くの本を読み、多くの経験をして、「ワクワク感」と共に仕事や遊びに臨みたいですね。



佐世保学び 【場】バーガー

大好評！シリーズ研修

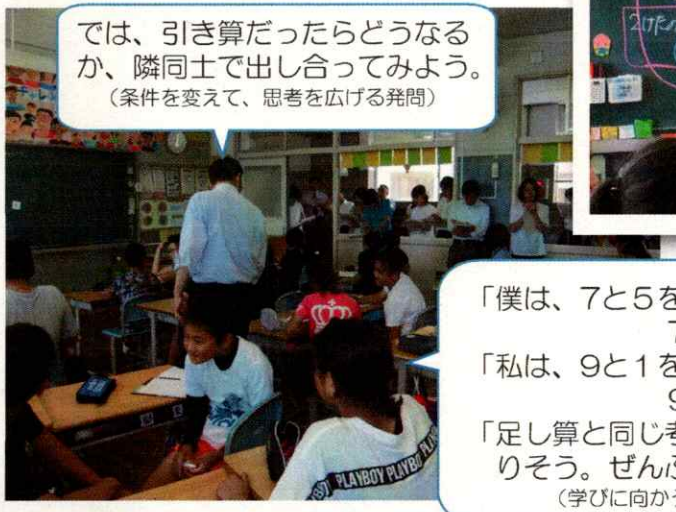


授業編

■ 小学校算数①

講師　元国立教育政策研究所
学力調査官
福島大学教職大学院
准教授　小松 信哉 先生





「僕は、7と５を選んだから、
７５-５７=１８になったよ。」
「私は、9と１を選んだから、
９１-１９=７２になったよ。」
「足し算と同じ考えだったら、9の段になりそう。ぜんぶのカードで試してみよう。」
（学びに向かう力につながる対話的学習）

※詳細は、スクールネット佐世保の「指導案等教材データベース」→「授業改善研修」→「R１ 授業改善研修」→「小松先生 指導案」に掲載

学級づくり 編

■ 学校経営②

講師　名城大学
教授　曽山 和彦 先生

～曽山先生の講義より～



■ルール違反を見逃さないアンテナによる感知＆対応

- 対決ユーメッセージ：「うるさい、静かにしなさい」
- 対決アイメッセージ：「話がしにくくて困るのだけど…」
- ？の問いかけ：「あれっ？ルールはなんだったかな？」

■ルール順守を見逃さないアンテナによる感知＆対応

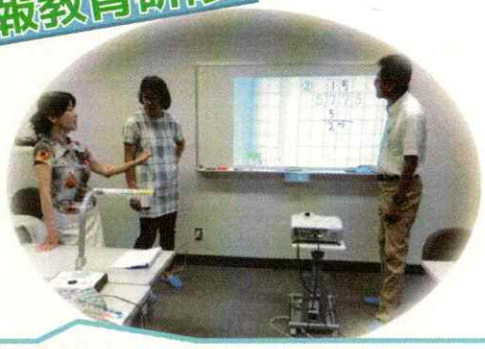
- 肯定ユーメッセージ：「えらいね」
- 肯定アイメッセージ：「ありがとう、嬉しい助かる」
- 認めるサイン提示：顔を見ながら「OK！」サイン

上記以外にも１２５本の研修を実施し、のべ３３８８人（８月末現在）の先生が学ばれました。

大人気！喫緊の課題研修

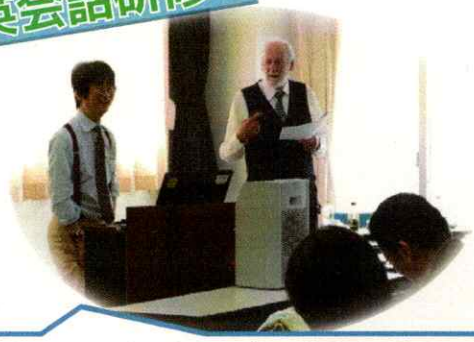


情報教育研修



タブレットＰＣ・教材提示装置等のＩＣＴ機器を実際に扱いながら、有効活用するための使用方法や実践事例の紹介を行いました。また、2020 年度より本格実施となるプログラミング教育の理論と実践について研修を行いました。

英会話研修



日本では子ども達をほめるときに「OK」をよく使いますが、外国で「ＯＫ」を使うと「まあまあだね」という意味になることもあります。「Great！」「Wonderful！」などを使ってみましょう。このように実践に使える英会話の表現などについて教えていただきました。山崎先生、ライフ先生ありがとうございました！

道徳教育研修



「通知表の道徳の評価をどうしたらいい？」「指導と評価の一体化ってどうすればいい？」道徳の評価の視点は教師だけのものにせず、子ども達と共有していくこと、ワークシートに評価の視点別に線の種類を分けて引いておくと、その変容を見つけやすくなることを学びました。再度のご指導の機会を計画したいと思います。

※詳細は、スクールネット佐世保の「指導案等教材データベース」→「授業改善研修」→「R1　授業改善研修」→「柴原先生講義資料」に掲載

言語文化研修



「成長」という文字の書き順は子どもも大人も間違えやすいというお話がありました。他にも、間違いやすい漢字として、世、美、必、飛、門の紹介がありました。

書道の歴史から筆使いのポイントまで、懇切丁寧に教えていただき、堤先生、ありがとうございました！

生徒指導研修



神田外語大学の嶋﨑政男教授のお話より

危機管理のマネジメント

自分の学校でも起こるかもしれないと考え対策を考える
＝ナレッジマネジメントの視点による再発防止

例**「Ａ学校で避難訓練中、防火扉に挟まれた子供がいた。」「うちの学校でも起こるかもしれない。テープを貼って、危ないエリアを示そう！」（ナレッジマネジメントの視点）**

生徒指導に関わる法律

いじめ＝心理的・物理的「攻撃」ではありません。
いじめの定義が変わったことをご存じですか？
（いじめ防止対策推進法第２条）

今後のシリーズ研修！

シリーズ研修「新学習指導要領」
授業編「小学校算数」
１１月１５日（金）
講師　元 国立教育政策研究所
学力調査官
福島大学教職大学院
准教授
小松　信哉　先生



シリーズ研修「新学習指導要領」
授業編「中学校数学」
１１月１９日（火）
講師　文部科学省
教科調査官
水谷　尚人　先生



シリーズ研修「新学習指導要領」
授業編「小学校国語」
１１月２９日（金）
講師　元 文部科学省
教科調査官
京都女子大学
教授
水戸部　修治　先生



今後の授業改善研修（公開授業）の予定

中学校道徳	１１月１８日（月）
小学校社会	１１月１９日（火）
小学校外国語	１１月２０日（水）
小学校理科	１１月２２日（金）
小学校道徳	１１月２６日（火）
中学校社会	１１月２６日（火）
中学校英語	１２月１１日（水）

詳細につきましては、各学校に配付する案内文書及びスクールネットをご覧ください。

佐世保市独自のフォーラム開催！

令和２年１月２８日（火）に
「第１回佐世保市教育センター教育フォーラム」を
開催する予定です。

第１部（１３：３０～１５：１０予定）
研究調査「特別活動」の発表
及び授業改善研修等の実践報告
第２部（１５：２０～１６：４０予定）
記念講演「特別活動で学校を変え、子供を変える」
講師　元文部科学省視学官
國學院大學　教授　杉田　洋　先生



お問合せ先
電　話（０９５６）７６-７３３１
ＦＡＸ（０９５６）７６-７３３４

ホームページは、
右のＱＲコードから